

JOMF 派遣医師便り (2012. 10)

◆マニラ◆

心室細動です！直ちに AED を行ってください。
——不整脈についての話です。

マニラ日本人会診療所

菊地 宏久

不整脈には「直ちに生命にかかわる“心室細動”」から「治療の必要がない不整脈」まで多くの種類があります。いずれの不整脈も来院する患者さんにとっては“命にかかわる動悸なのではないか”、と心配されています。健康診断後のレポートにも「期外収縮」とか「徐脈」とか書かれていることがあります。患者さんも簡単な意味を理解しておくことが大切です。今日は不整脈の簡単な説明と対応について話をします。後半で、マニラで調達可能な抗不整脈薬について記載しました。

(※最後に、「第7回マニラ心肺蘇生講習会」のお知らせがあります。)

心臓は毎分約70回拍動しています。1日24時間で10万回/日以上、血液を体中の臓器へ送り出しています。時々刻々と変化する身体の需要に応じて心拍出量を適切に調節しながら、人生80年間休みなく拍動し続けています。運動会で足が疲れたら次の日ゆっくり休めますが、心臓は休むことが許されません。休んだ時は「死亡」を意味します。

心臓は心筋内を流れる電気現象（刺激生成と興奮伝導）で規則的に動いています。これを捉えているのが心電図です。心臓が正常に血液を送り出すポンプ機能を営むためには一定の調律を有する電氣的興奮の生成と伝導が必要です。調律や電気興奮の伝導が正常でないものを不整脈（arrhythmia）と呼んでいます。

健康診断レポートによく記載がみられる「期外収縮」や「脚ブロック」は調律や電気興奮伝導の異常で、徐脈（脈拍が50/分以下）や頻脈（脈拍100/分以上）は脈拍数に異常を認める不整脈です。

不整脈には Adams-Stokes syndrome といって心室細動や重症頻脈あるいは徐脈、重症の不整脈によって心臓から脳への血液拍出が停止し、脳の酸素低下をきたす場合があります。その結果、めまい、たちくらみ、胸痛、失神、痙攣などが起こり死に至ることもあります。心室細動が3-4分以上持続し、適切な処置（胸骨圧迫やAEDなどの心肺蘇生術）が行われないと、その後心臓のリズムが回復しても脳は障害を受け、植物状態にもなり得ます。高

所での仕事中や運転中などに起これば大事故にもつながります。

不整脈の原因は心臓そのものにある場合と他臓器の機能不全が原因でおこる場合があります。狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患、心臓の筋肉の病気、心臓内の電気興奮伝道障害で起こる場合、腎臓機能不全や肝機能不全で起こる場合、また甲状腺や副腎、脳下垂体などのホルモン分泌異常により不整脈が起こる場合もあります。過労やコーヒー、タバコの吸いすぎ、ストレスなど日常生活習慣に関連して起こる場合もあります。

治療は不整脈を引き起こしている原因そのものも治療することが大切です。危険度と緊急度に応じて治療方法は異なります。抗不整脈薬を投与したり、高周波カテーテル・アブレーション、時にペースメーカー治療が行われます。

フィリピンでは、日本と比べると調達できる抗不整脈薬の種類は非常に少ないのが実情です。当地で調達可能な代用薬でのコントロールが難しい患者さんは、日本で処方されている薬が当地で調達可能かどうかを確認していただいたからの派遣が望ましいと思います。

皆様お体大切にしてください。

—医療従事者の方へ(Vaughan Williams 分類)—

フィリピンではジェネリックを含めて以下抗不整脈薬(内服薬)は調達“**不可能**”です：

***当地では(Ia), (Ib)は調達不可能です。

(Ia)：リスモダン、アミサリン、シベノール—いずれも調達不可能

(Ib)：メキシチール—調達不可能

(Ic)：サンリズム—調達不可能

(IV)：ベプリコール—調達不可能

調達“**可能**”な抗不整脈薬例(内服薬)

(Ic)：flecainide (100mg)

(II)：bisoprolol (2.5mg, 5mg)、atenolol (50mg, 100mg)、propranolol (10mg, 40mg)

(III)：amiodarone (200mg)

(IV)：verapamil (40mg)、diltiazem (30mg)

(digoxin—0.25mg)

心肺蘇生講習会 “世界に一つだけの命” 開催のお知らせ

第7回マニラ「心肺蘇生講習会」を行います。

心肺蘇生用の人形を使って実習をしてみましょう。

AEDの使い方を学びましょう。以前に参加された方もぜひご参加ください。

動きやすい服装でいらしてください。

- ・ 日時：11月24日（土曜）、13時30分～15時30分
- ・ 場所：日本人会診療所待合室にて
- ・ テーマ：「世界に一つだけの命」
家族が、お子さんが、周囲の人が突然心肺停止を起こしたとき、
あなたにできることがあります！